

ユース防災団体データベース

防災とBOSAIのミライをつくる
日本と世界の次世代防災人材たち



災害大国日本の各地で、ユースが中心となった
防災活動が数多く展開されています。
さらに、世界に目を向けると、わたしたちと同じように
災害から多くの人々の命を守るために
勇気と熱意をもって活動する仲間がいます。

わたしたちは地元で開催された万博において
さまざまな国の人々と出会い、言葉を交わしながら
災害のない未来への思いは
世界共通であることを確かめました。

ユースが主体となった国内外の防災団体が
「地域を守る防災 世界を守るBOSAI」の
大切さをともに伝えます。

グローバルユース防災サミット実行委員会



下北 BOUSAI ネットワーク

Shimokita Bousai Network

活動地域：青森県



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☒ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☒ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

- 2022年・青森県高等学校総合文化祭国際理解部
研究発表部門「優良賞」
- 2023年・防災教育チャレンジプラン「特別賞」
青森県高等学校総合文化祭国際理解部
研究発表部門「優秀賞」
・青森県総合学科研究発表大会「最優秀賞」
- 2024年・青森県高等学校総合文化祭国際理解部
研究発表部門「優良賞」
・青森県高校生海外フィールドワークチャレンジ
採択「台湾派遣」
・SDGsQUEST未来甲子園 青森県ファイナル
最優秀賞

活動の内容・詳細

東日本大震災の記憶を後世に伝えと同時に、防災教育の普及・拡大を目的として、青森県下北管内にある県立学校5校が協同して取り組むプロジェクトである。地域の生徒の防災意識の高揚と知識、技術の定着だけでなく、災害時に災害弱者になる可能性のある障がい者、高齢者、外国人などに対応した、グローバルな防災教育について研究・実践、ネットワークの構築を目指している。

活動の特色・強み

各校の独自の取り組みと共同事業により、無理なく、事業が展開できるほか、それぞれの実践や知見を共有財産として活用している。

- 1「災害を学ぶ」被災地での研修
- 2「事実を伝える」報告会や研究発表会での実践
- 3「防災を研究する」避難所や災害弱者について研究
- 4「防災をデザインする」原子力災害を想定した訓練
- 5「防災を考える」教科横断で取り組み

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



札幌厚別中央しなの少年消防クラブ

Sapporo Atsubetsu-Chuo Shinano Boys Firefighters

活動地域：北海道



活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☒ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☒ 海外

活動の内容・詳細

札幌市厚別区の信濃小学校、ひばりヶ丘小学校生徒中心に小中高校生30名程度在籍。
消防署内で消防署員の方から防火防災を学んだり、ロープワークや規律訓練を経験。
赤い羽根共同募金、高齢者施設防火訪問、市内近郊の防火防災施設を見学訪問している。
2018年千葉県浦和市にて消防クラブ全国大会、2019年スイスマルティニ市にて消防オリンピック参加し、多くの方々と交流した。

活動の特色・強み

小学生中心に中学高校生含めて防火防災を消防職員から学んでいる。地域に根ざした子供達への啓発啓蒙活動、小学校、町内会、中央連合会との連携により地域貢献活動も積極的に行っている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



認定 NPO 法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ

Hamamatsu Kosodate Network "Pippi"

活動地域：静岡県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☒ その他（防災学習を経て、防災ワークショップをオリジナルで企画し、地域の防災イベントで披露する。）

受賞等

2022年 浜松江之島高校
2024年 第一学院高校浜松キャンパス
防潮堤愛護活動・津波避難啓発活動に対する感謝状

活動の内容・詳細

運営スタッフから防災を学んだ高校生が、オリジナルの防災ワークショップを企画立案し、未就学児等下の世代を対象に披露し防災を伝えるという一連の流れを体験する防災人材育成「浜松市防災ユース・アンバサダープログラム」を実施。受講生徒の防災基礎知識習得、地域に貢献できるコミュニケーション力やリーダーシップ力の向上を図る。2021年より開始し参加生徒は100人を超えた。イベントや防災訓練でワークショップを実施。

活動の特色・強み

「浜松市防災ユース・アンバサダープログラム」は、アクティブラーニングによる実践的な学びで、これまで防災を教わる立場だった高校生が、防災を教える・伝える立場となり活動を進める点が大きな特色である。プログラム専用のワークブックを発行し、参加高校生に1冊ずつ配布している。なお本プログラムは、浜松市認可の活動であるため、プログラム修了時に浜松市から「浜松市防災ユース・アンバサダー」の認定証の交付がされる。

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



学校法人 大阪医科薬科大学 高槻中学校 高槻高等学校

Takatsuki Junior High School / High School

活動地域：大阪府



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☒ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☒ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

環太平洋高校生友好会議：

パラオ、台湾、アメリカなど環太平洋地域の高校生と近畿の高校生とがSDG'sや地球環境に関する諸問題についてともに考えるイベントを開催した。

その他、パラオや台湾の海外研修を経て異文化理解、防災、国際ボランティア活動、医療活動など多岐にわたる分野の学習を行った。

活動の特色・強み

国内外様々な研修が充実している点や研修を通して得た学びを発表する場が多く設定されている点など。
その他、大学の先生や医療関係者の方々などをお呼びしてご講演いただく機会が多くあることなど。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



大阪府立水都国際中学校・高等学校防災部

Osaka Prefectural Suito Kokusai Jr. and Sr. High School
BOSAI Club

活動地域：大阪府



活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☒ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☒ 海外

活動の内容・詳細

本校は2019年に開校した全国初の公設民営中高一貫 IB 校で、多文化な環境が特徴です。海に近い学校 ならではの災害リスクに立脚した部活動として5人の生徒 が大阪市初の防災系クラブを創部。防災士資格の取得や避難訓練の企画立案に積極的に取り組み、グローバルユース防災サミットの中心的メンバーである。海外での 防災探究などグローバルな視点からの防災活動に注力している。

活動の特色・強み

防災部の活動開始と同時期にグローバルユース防災 サミット実行委員会の構成メンバーとして参画。地元大阪で開催される万博の機会を活用した防災活動 を専門的な知識を持つ中高生が立案し、4年間にわたり 中心的な役割を果たしている。学校内活動のほか 地域での防災啓発、防災教育の推進者として、また、大学の防災研究者との連携、海外のユースとの交流 など学校の特色や個人の強みを活かした活動を継続的に 行い、スキルを高めている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



豊中市立第一中学校 地域守り隊

Toyonaka Dai-1 Junior High school
Local Volunteer Corps “Chiiki Mamori-tai”

活動地域：大阪府



活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☒ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動の内容・詳細

私達は 2023 年から地域まち歩きや小学校への防災 出前授業を行い、地域の防災意識を高めてきた。また、全校生徒で地域のハザードを探し、中学生達で作ったハザードマップを今年度、地域に配布しようと取り組んでいる。私達の目標である「南海トラフでの死者数 0」を達成するために、今後も地域の人たちと一緒にお互いの命を守る為に防災活動に更に力を入れていく。

活動の特色・強み

東北地方の被災地とつながり、過去の教訓から南海トラフ 巨大地震に向けて準備を進めている。そのために、福島県 の学校との連携を進めている。また、それを地域のお祭りなどで発表し、地域に還元することを目指している。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



防災普及学生団体 Genkai（玄海）

Disaster Prevention Student Group“Genkai”

活動地域：神奈川県



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☒ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

「好き×防災」をテーマにこれまでにはなかった新しい防災教育プログラムの提案、実施。

「防災運動会」や「防災アドベンチャー」を通じて、これまでの防災への関心の有無を問わず、防災を「自分ごと」として捉えるためのお手伝いをしている。ほかに、岩手県の学生らとの交流を通じて「震災の記憶を持つ最後の世代」として「未災地」への伝承活動を実施。

活動の特色・強み

メンバーの8割が防災ゼロベースで入団しており、自分たちの好きや、得意、夢と防災を掛け合わせ、これまでになかった新しい防災を日々、作り上げていることだと思っている。

また、中学生から大学生まで幅広く、様々な境遇を持つメンバーがいるため、縦の関係を横の関係に繋げた学生の「居場所」「プラットフォーム」としても広く活用されている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



名古屋大学防災サークル輻

Nagoya University Disaster Prevention Group
“Wadachi”

活動地域：愛知県



活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動の内容・詳細

学内及び学外のイベントへの参加や、出前授業の実施、他団体との交流、防災学習等を実施している。学外イベントでは、地域で行われる防災イベントに参加したほか、熊本で開催された「ぼうさいこくたい2024」にも参加し、メンバーそれぞれの視点から考えた熊本地震の学びを展示した。また出前授業では、保育所から高校まで幅広く実施しており、楽しみながら防災を学べるよう、年齢に合わせた工夫をしている。

活動の特色・強み

当団体は2019年2月に発足した新しい組織で、防災に関わる活動に幅広く取り組んでいる。2023年3月には東北で東日本大震災を学ぶ合宿を実施するなど、遠方での活動も行っている。

名古屋大学を中心としたインカレサークルとして、複数の大学・大学院・専門学校から様々な専攻の学生が集まり、多角的な視点で防災啓発を行うとともに、互いの専攻分野から考える防災について学ぶこともできる。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



兵庫県立大学 学生災害復興支援団体 LAN

University of Hyogo “LAN”

活動地域：兵庫県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

団体の基本理念は「災害時に役立つ人材をつくる」ことであり、災害を中心とした災害復興支援団体としてあることを心掛けている。活動内容としては、主に福島県での活動を防災教育、地域・社会貢献、風評被害改善と様々な活動につなげている。

LAN は東日本大震災を機に発足しているため、福島県を中心に活動している。最近では能登半島地震の被害を受けた能登半島へも派遣を行った。

活動の特色・強み

大学内の団体ということで、兵庫県立大学の様々な学部のメンバーから構成されており、個人の強みを活かすことができる。

また、福島県や能登半島といった大災害の被災地を継続的に訪れることによって災害からの教訓を下の世代にまでつなげることができる。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



岡山大学被災地支援団体おかやまバトン

Okayama Baton for Disaster Relief

活動地域：岡山県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

私たちは東日本大震災をきっかけに発足した団体で、福島県、宮城県、熊本県、倉敷市真備町など多くの地域で被災地支援活動を行ってきた。

また、「災害に強い岡山づくり」の活動にも力を入れており、防災教室を開催し、紙食器作りや防災ゲームを行っている。さらに、県内の防災イベントに参加し、防災クイズ大会の実施や非常持ち出し袋の展示など、「いざというときの備え」について知ってもらう取り組みも行っている。

活動の特色・強み

大学生が地元岡山のできる活動を考え、実践することや、災害が起これば、現地に駆け付け、若い力で全力で支援にあたる点ができる。

「災害に強いまち、おかやま」を目指して小中学生を対象とした防災教育活動を行い、自分の命は自分で守る力の習得につなげている点。岡山大学生で構成された団体で、今年で14年目を迎える。

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



OSAKANOTOMODACHI

OSAKANOTOMODACHI

活動地域：大阪府



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☒ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☒ その他（能登半島地震チャリティイベント企画運営、災害ボランティア活動）

受賞等

2024年 日本ユネスコ協会連盟「災害子ども教育支援被災地の復興を支えるボランティア活動に取り組むユースに対する支援」助成

活動の内容・詳細

2024年1月1日に発生した能登半島地震で被災したユース世代に対する支援を発災3日後から開始。募金活動を行い、被害の大きかった奥能登から中学生9名を大阪へ招待し、共に春休みの思い出づくりを行う「レスパイト」の活動を企画し、実行した。同年9月には能登へ災害ボランティアとして向かい、その経験や思いを伝える活動を続けている。高校生防災士を中心に学校全体の防災計画や避難訓練の立案にも関わり、防災の推進者、発信者として活動をしている。

活動の特色・強み

春休みに交流した学生たちには、同年代の私たちとの関わりを通じて、ストレスなく楽しい時間を過ごしてもらうことができた。防災の大切さを伝えるだけでなく、災害に不安を感じているユース世代の方々が、同世代との交流を通じて前向きな時間を過ごせるようお手伝いできることが、私たちの強みだと考えている。

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



大東文化大学防災研究同好会「STERA」

Daito Bunka University
“STERA”

活動地域：東京都・埼玉県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☒ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

本学初の学生設立の公認防災団体。設立 5 年目。学年も専攻もバラバラな男女17名の学生が「守るを学ぶ」をテーマに学科や得意分野等様々な視点から災害を「学び」、「備え」、自分や大切な人を守る知識・技術を身につけるべく日々活動中。

「防災でつなぐコミュニティ」を合言葉に学内外の防災以外の団体や個人とも協力して活動。多くの人に STERA を通して防災を身近に感じてもらえるように努めている。

活動の特色・強み

大学のキャンパスがある地域において連携活動を実施・学生主体

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



岩沼市立玉浦小学校

Tamaura Elementaly School

活動地域：宮城県



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

2023年度 ぼうさい甲子園URレジリエンス賞
2024年度 ぼうさい甲子園グランプリ

活動の内容・詳細

東日本大震災で学んだ「命の大切さ」を意識し、年間11回の避難訓練、3回の集団下校訓練をはじめ、宮城県で震災後に作成された「未来へのきずな」を活用した12回の防災学習を全学年で実施し、自助共助の力を高めている。

さらに、総合的な学習の時間では3学年「校舎防災マップ」、4学年「岩沼の災害の歴史を調べよう」、5学年「通学路防災マップ」、6学年「未来の玉浦を考えよう」という系統的な学習を行っている。

活動の特色・強み

東日本大震災の経験を生かし、系統的なカリキュラムや震災当時を知る地域の方にゲストティーチャーとしてご協力いただき、命の大切さや未来の玉浦を考える学習を継続して実施している。

また、姉妹都市である高知県南国市との防災交流や総合的な学習の時間による防災イベントでは、児童が自主的な企画・運営を行うことで災害について深く理解すると共に、地域参画や未来を創造するための資質・能力を高めている。

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



和歌山県立和歌山商業高等学校

Wakayama Prefectural
Wakayama Commercial High School

活動地域：和歌山県



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☒ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☒ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☒ その他（防災情報の発信）

受賞等

2021年度 ぼうさい甲子園グランプリ
2022年度 ぼうさい甲子園URレジリエンス賞

活動の内容・詳細

地域の課題である南海トラフ地震に対する防災・減災活動を、地域の一員であるという意識のもと実施している。

活動の特色・強み

商業専門科目「電子商取引」の学習の中で、継続して「南海トラフ地震に対する防災・減災」をテーマに取組を続けた。

近隣校や施設等と連携し、年によって被災時により困難が予想される災害時要援護者に焦点をあてたり、特定の場面に着目したりして課題解決に向けプロジェクト別に行っていた。

継続して多様な地域の人々に関わることで、主体性・積極性や専門科目の学習意欲の涵養、地域の人々との相互理解が深まった。

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



神戸学院大学 シーガルレスキュー

Kobe Gakuin University "Seagull Rescue"

活動地域：大阪府



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☒ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☒ その他（小学生・市民に向けた防災イベントの実施、ボランティア活動）

受賞等

2021年度 ぼうさい甲子園グランプリ受賞
2022年度 ぼうさい甲子園URレジリエンス賞受賞

活動の内容・詳細

警察・消防・自衛隊などを目指す学生が多く集まる学生任意団体。

顧問の中田先生の指導を受けながら、規律訓練やロープ結索・心肺蘇生法など多くの訓練を行い、訓練で得た知識や技法を、防災イベント等を通して地域へ普及させ地域貢献に発展させることを目的としている。

活動の特色・強み

阪神・淡路大震災の被災地で学んだ共助の大切さを震災以降に生まれた学生が神戸のまちから伝えることに意味がある。

規律訓練やロープ結索・心肺蘇生法など自助・共助に繋がるスキルを元消防隊員であった中田敬司教授から学んでいること。また、防災イベントに参加した際には現役消防隊員の方や自衛隊員の方から実践で使われている技術を教えて頂くことができるのはSeagull Rescue ならではの強み。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



一般社団法人デフノバ

Deafnoba

活動地域：大阪府



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☒ その他（児童福祉事業）

受賞等

2021年度 ぼうさい甲子園グランプリ
2022年度 ぼうさい甲子園URレジリエンス賞

活動の内容・詳細

きこえない・きこえにくい子どもたちが安心して「ただいま」といえる場で、学び成長できる場所を目指している。

防災学習・職場体験・スポーツ体験・全国交流イベントなど、多彩なプログラムを提供しており、きこえない子どもたちに寄り添ったサービスを展開し、社会に聴覚障害の理解を広めることを目指している。

活動の特色・強み

災害弱者への支援力の向上のきっかけになる。

・きこえないからこそ必要な備えについて社会に発信していく準備ができる

・東日本大震災や能登の震災でも例がある、“災害時何が起きたかわからない”きこえないことで失われる命がたくさんあった。たとえば「音声での案内に気づくことができず支援物資を受け取ることができない」

「避難所生活で話し相手がいないことで心の病気になる」といったことを少しでも減らすことができる。

ユース防災団体データベース

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



広島市立似島中学校

Ninoshima Junior High School

活動地域：広島県



活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

2024 年度 第27回・広島ユネスコ活動奨励賞
(中学校の「ふるさと科」学習全般の表彰)

活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動の内容・詳細

小さな島の学校のため、自主防災の強化に取り組んでいる。周囲 13km の島に、標高 200m を超える山が二つあり、土砂災害、台風・高波、地震、火災など自然災害等のリスクが高く、少子高齢化により島民の 60% 以上が高齢者で、児童生徒の判断、実践力が災害時の島の防災を支えると考えている。

具体的な活動としては、各種避難訓練の実施、自治体、専門家による島のリスクについての講話やリスク箇所の見学である。

活動の特色・強み

小中一貫校のため、小中児童生徒と一緒に訓練を行う。学校生活・登校でも、縦割り班で相互理解を深めている。島内に警察が常駐していないため、島内の消防と安全面全般で連携している。広島市では一番初めに結成し、BFC（Boys and girls Fire Club（少年消防クラブ））に加入し、児童生徒の防災意識の向上に努めている。

他校交流：広島市立の小中一貫教育校、庄原市立高野中学校、マウントテーバー中学校（アメリカ）。

「ふるさと科」全般の交流。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



team. カランコエ

team. Kalanchoe

活動地域：大阪府



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☒ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

2021年 いの町紙の博物館手づくり紙芝居コンクール
努力賞

活動の内容・詳細

こども達が災害のことを知ることによって防災知識をふやし、自助の強化を図るとともに共助をできるようにしていきたい。

活動の特色・強み

小学生が取り組んでいる。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



大阪府立水都国際中学校・高等学校 SA 『未来の私たちを災害から守るために』

OsakaPrefecturalSuito KokusaiJunior & SeniorHighSchoolSA
"To protect us from disasters in the future"

活動地域：大阪府



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

学校でSuito Action Project（SA）という、生徒自らがSDGs 達成に貢献するため社会課題を解決していくプロジェクト型学習が行われていて、2024年度から始動したこのチームは、南海トラフ巨大地震や首都直下型地震などの災害から未来の私たちを守るため、調べ学習を行ったり、大阪府議会議員の方を水都に招いての出前授業 及び政策提案などの活動を行ってきた。

活動の特色・強み

週1コマの授業として行うため、防災について深く考える時間を継続的に確保することができている。
その中で準備に時間をかけてきた大阪府議会出前授業の政策提案は、実際に府議会議員の方の目の前で大阪府の防災に関する政策を直接提案するという貴重な機会となった。議員の方からも高い評価をいただき、私たちが提案した政策をそのまま議会に提出したいと言っていた。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



大阪教育大学附属天王寺小学校

Tennoji Elementary School
Attached To Osaka Kyoiku University

活動地域：大阪府



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

- 2021年 奨励研究「コロナ禍における防災教育の在り方に関するカリキュラム開発」
- 2023年 ユネスコ協会減災教育プログラム「共に学び合う地域防災プロジェクト～生き抜く力の育成をめざして～」

活動の内容・詳細

本校では令和元年度より「ぼうさい科」を設置し、1年生から6年生までの児童が系統的に防災教育に取り組んでいる。
また、防災宿泊訓練を実施し、保護者・地域を巻き込みながら防災意識を高めている。さらに、3年生では地域防災すごろくや防災ガチャを制作し、防災の必要性を地域に広げる活動を行っている。

活動の特色・強み

カリキュラムを作成し、学校として系統的に進めている点。
子どもが防災宿泊訓練や避難訓練の一部の企画をするなど社会参画を重視している点。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



広島工業大学 学生防災士会

Hiroshima Institute of Technology Student Disaster
Prevention Association

活動地域：広島県



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

- ・広島県インフラマネジメント基盤データ利活用コンテスト
- ・DoboXデータチャレンジ 金賞

活動の内容・詳細

活動の目的は大学周辺地域の防災力向上のため啓発活動を行うことである。広島県内で開催される防災イベントでの運営協力やブース出展を行っている。様々なイベントに参加することで発災時には地域と連携して早期の復旧・復興活動に関われると考えている。また、地域のラジオ放送にも定期的に出演し、防災意識を高めてもらう活動を行っている。広島県を中心に活動しているが、能登半島地震のボランティアへも参加している。

活動の特色・強み

学生主体で行っている活動であるため、他大学の学生とも繋がりをもてること。イベントの共催や協力を通じて活動の幅を広げている。また、大学で学ぶ気象や防災に関する知識や空間情報技術を活かした活動を行っている。近年の活動として高精細な地形データと現地踏査による土砂粒径等を用いて土砂崩れのシミュレーションを行った。この結果を経てケーブルテレビ会社へ防災LIVEカメラの設置場所の提案を行った。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



学生団体 そよかぜ

“SOYOKAZE”

活動地域：埼玉県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☐ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☒ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

- ・一般財団法人 学生サポートセンター 令和6年度「学生ボランティア団体活動レポート」優秀レポート

活動の内容・詳細

石川県能登町と宮城県石巻市でのボランティア活動を通じて、現地の人々に楽しさと心地よさを感じてもらい、空間を提供するとともに、団体メンバーには地域の魅力・文化を味わい、好きになってもらうことで発信活動に繋げている。現地で感じた防災の大切さを学校や地域で発信している。

活動の特色・強み

大学生主体という点が強みだと感じている。大学生ほどの年齢は、子どもたちからはお兄さん・お姉さん世代で、お年寄りからは孫世代ということもあり、とても可愛がられる年代であり、あたたかく受け入れていただくことが多い。また、進路を考え始める時期でもあるため、どちらにとっても強みが出ていると感じている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



学校法人 京都精華大学

KYOTO SEIKA UNIVERSITY

活動地域：京都県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☒ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☒ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☒ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

毎年、JICA 関西、人と防災未来センターで開催される「イザ！美かえる大キャラバン！」に出展している。能登半島地震では奥能登国際芸術祭での地域との協働を通して、被災地支援を行った。

活動の特色・強み

アートとデザインの力で、人と人をつなぎ、心に残る防災の記憶を育てながら、未来の災害に備える知恵や想像力を育むことを目標としている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



En En

活動地域：滋賀県



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

地域のつながりを強化するために「防災」という手段を用いている活動している。地域で行われている防災イベントをさらに盛り上げる工夫を提言したり、中学校と連携して地域づくりを進めたりなど、地域に密着した活動を行っている。

現在は避難所運営マニュアルの整備に挑戦しており、誰でもいつでもすぐに動ける体制を整えたいと考えている。

活動の特色・強み

所属員の大学・専攻が異なり、幅広い興味関心が共存している点。防災関係者とのつながりを積極的に強化させており、縁を広げることも大切にしている。誰もが助け合い、支え合える体制を整えていきたいという思いから、共感してくださる方との共創に取り組んでいる。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



NPO法人次世代防災

jisedai bousai

活動地域：兵庫県



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☒ 企業・団体
- ☐ その他

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☒ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

過去の災害から得られた教訓を若い世代の力で未来へ伝える取り組み。

高齢者が持つ災害の経験や知恵を取材・発信し、SNSやイベント、防災サミットなどを通じて広める。若者と地域をつなぎ、防災への関心と参加を高めることで、災害による被害や命を守る社会を目指している。

活動の特色・強み

災害経験者や地域の高齢者が持つ「生きた教訓」を若者が取材し、SNSや動画など現代の発信方法で広める点が特徴。

防災を学ぶだけでなく、若者自身が企画・発信・行動の主体となり、世代をつなぐ新しい防災の形をつくっている。過去の教訓を未来に届ける「世代を超えた防災」を実践している。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



グローバルユース防災サミット実行委員会

Global Youth BOSAI Summit Executive Committee

活動地域：大阪府



活動種類

- ✓ 防災訓練の実施
- ✓ コンテストやコンペティションへの参加
- 教材、グッズの開発
- ✓ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ✓ 行政機関への提案、提言
- ✓ 国内の他団体との連携
- ✓ 海外の他団体との連携
- ✓ その他（被災地チャリティイベントの企画・運営）

受賞等

2024年度～ 大阪府市民活動推進助成事業採補助金
2025年度 日本万国博覧会記念基金助成金
防災教育チャレンジプラン実践団体
みらいRITA助成金

活動主体

- ✓ クラブや団体の所属員
- ✓ クラブや団体の所属員以外
- ✓ 学校の生徒
- ✓ 地域住民（日本人）
- ✓ 地域住民（外国人含む）
- ✓ 企業・団体
- ✓ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- 学校内
- 学校区内
- 同一市町村内
- 同一都道府県内
- ✓ 国内
- 海外

活動の内容・詳細

大阪を拠点に防災に取り組む10代から20代の「ユース」が学校や地域の枠組みを超えてゆるやかにつながる防災プラットフォーム。

2021年から国内外のユース防災人材が一堂に会する「グローバルユース防災サミット」や「次世代BOSAIフォーラム」を毎年開催し、互いに切磋琢磨しながら新たな防災活動を生み出し、実践している。

2025年には大阪・関西万博において防災サミットを開催し、世界を俯瞰する広い視野で防災の意義と重要性をグローバルに発信する。

活動の特色・強み

・防災に関する基礎知識の習得～地域での実践～世界の仲間との連携～次世代防災人材への成長という一連のプロセスを有機的につなげ、一年を通して2,000人を超えるユースが活動に参加していること。

・ドイツ、トルコ、オーストラリア、台湾など海外のユース防災団体との直接交流や、ハワイ・マウイ島など海外の被災地での探究・災害ボランティア活動など、地域と世界の双方の視点・視野でユースの防災人材が多数活躍していること。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



GIRLS ON FIRE

GIRLS ON FIRE

活動地域：オーストラリア



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☒ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☐ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☒ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

ニューサウスウェールズ州助成金
ナショナルオーストラリア銀行（National Australia Bank, NAB）助成金

活動の内容・詳細

実践的な訓練を通じて、若い女性たちに自信とリーダーシップ、災害対策スキルを育成するプログラム。山火事や洪水への対応を体験しながら、実践力を養っている。特に地域社会や先住民、多文化背景を持つ若者を対象に、経験豊富な消防士や救急医療従事者となげ、緊急サービス分野へのキャリアを促進している。ジェンダー格差の是正と地域社会のレジリエンス強化にも貢献している。

活動の特色・強み

消防訓練に加え、心身の健康やメンタルヘルスにも配慮し、精神・感情面の回復力を育むプログラムを展開している。

「Fire-UP」や「メンタリング」などを通じて学びとリーダーシップを支援し、若い女性が危機に直面した時に命を守る力と自己肯定感を育てられるよう設計されており、防災教育の先駆的な存在となっている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



CANKİRİ TOBB FEN LİSESİ

CANKİRİ TOBB FEN LİSESİ

活動地域：トルコ



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

防災教育コンテストで「特許賞」受賞
トルコ科学技術研究会議（TÜBİTAK）助成金

活動の内容・詳細

1. 災害を枠組みにしたトルコ日本財団およびJICAとの協力
 2. 国内および国際プロジェクトにおける助成金申請
 3. 職員および学生に対する教育
 4. 市の保健・災害局など、すべての公的機関が支援する防災訓練私たちは訓練を実施し、地区内の公的機関も同行している。
- そのほか、他の学校との連携や災害をテーマにしたコンテストにも応募している。

活動の特色・強み

この地区で唯一のプロジェクト・スクールであり、そのため学校のカリキュラムの中でSTEM教育を受ける生徒が最も多い。彼らは災害に関する多くのプロジェクトに取り組んでいる。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



Gündoğdu Primary School

Gündoğdu Primary School

活動地域：トルコ



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

子どもたちが災害リスクと防災活動について理解し、気づきを持つことを目指している。

活動の特色・強み

私たちの学校は、トルコのブルサにあります。生徒の年齢は8歳から13歳までです。特に8～9歳の児童に重点を置いています。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



Yaşam tasarım okulları

Yaşam tasarım okulları

活動地域：トルコ



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

自然災害による影響や被害をどのように最小限に抑えるかに視点を置いている。

活動の特色・強み

私たちの学校では、防災について3年以上にわたり、さまざまな段階で研究と議論を重ねている。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



Yunuslar Ortaokulu- Secondary school

Yunuslar Ortaokulu- Secondary school

活動地域：トルコ



活動主体

- ☐ クラブや団体の所属員
- ☐ クラブや団体の所属員以外
- ☒ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☐ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- ☒ 学校内
- ☒ 学校区内
- ☒ 同一市町村内
- ☐ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☐ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☒ 国内の他団体との連携
- ☒ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

災害や避難訓練について学ぶ際に、楽しいゲームを取り入れている。ゲームを通して学ぶことで、生徒たちは理解しやすくなり、実際の訓練にも積極的に参加するようになっている。

活動の特色・強み

防災教育の活動を企画・実施しています。また、10月13日の防災・減災の日や地震の追悼の日などの重要な日も大切にしています。現在、教師たちと協力してさまざまなプロジェクトを進めています。

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>



台湾新北市政府消防局 新北市防災青年培訓團

Fire Department, New Taipei City Government

活動地域：台湾



活動主体

- ☒ クラブや団体の所属員
- ☒ クラブや団体の所属員以外
- ☐ 学校の生徒
- ☐ 地域住民（日本人）
- ☒ 地域住民（外国人含む）
- ☐ 企業・団体
- ☐ その他（海外のカウンターパート）

活動範囲

- ☐ 学校内
- ☐ 学校区内
- ☐ 同一市町村内
- ☒ 同一都道府県内
- ☐ 国内
- ☐ 海外

活動種類

- ☒ 防災訓練の実施
- ☒ コンテストやコンペティションへの参加
- ☒ 教材、グッズの開発
- ☐ 大学・研究機関との連携、共同研究
- ☐ 行政機関への提案、提言
- ☐ 国内の他団体との連携
- ☐ 海外の他団体との連携
- ☐ その他

受賞等

活動の内容・詳細

台湾で最初に結成された災害救援を行うユースによるボランティア組織として結成された。
主な活動として、「消防技能の訓練」と「防火広報活動」を行い、団員数は現在86名である。
2025年4月には、破壊器材および車両操作に関する訓練も実施した。

活動の特色・強み

ユース防災団体データベース↓

<https://lwww.youthbosai2025.net/>

